



Incucyte®

試薬、消耗品、ソフトウェア

Simplifying Progress

SARTORIUS

Incucyte[®] 試薬、消耗品、ソフトウェア

ザルトリウスはアプリケーションのニーズに合わせて特別にデザインされたさまざまな試薬、消耗品、ソフトウェアを提供しており、長期間にわたる生細胞のカイネティックイメージングと解析を可能にします。最適化されたターンキーソ

リューションでセルヘルス、細胞動態、細胞機能の特異的かつ頑健な測定値を得ることで、表現型と機能を病理学的プロセスに結び付けることができます。生物学的に関連する情報がこれまでになく簡単に得られます。

お使いのアプリケーションのニーズを満たすソリューションを見つけてください：

セルヘルス

細胞機能

細胞運動と形態

3Dモデル用アッセイ

主な利点

- 高感度で非侵襲性の試薬を使用することによって、長期間のライブセル研究において有意義なデータを提供
- ラボで検証済みのプロトコルと直感的に使用できるソフトウェアにより、生産性を向上
- 複数の試薬を組み合わせることにより、豊富な情報を獲得
- Incucyte[®] 消耗品を用いて細胞動態を可視化し、自動化をサポート

Incucyte[®] 試薬一覧表

アプリケーション	試薬	消耗品	ソフトウェア モジュール	対応機種			
				SX5	S3	神経用S3	SX1
セルヘルス							
増殖：							
■ ラベルフリー、コンフルエンス	■	□	□	■	■	■	■
■ ラベルフリー、細胞数測定	□	□	■	■	■	■	■
■ 蛍光標識、細胞数測定	■	□	■	■	■	■	■
生存率	■	□	■	■	■	■	■
細胞周期	■	□	■	■	■		■
アポトーシス	■	□	□	■	■	■	■
細胞毒性	■	□	□	■	■		■
ミトコンドリア膜電位	■	□	■	■		■	
ATP代謝	■	□	■	■			
ラベルフリー細胞分布解析	□	□	■	■	■	■	■
細胞機能							
細胞傷害性免疫細胞	■	□	■	■	■	■	■
抗体インターナリゼーション	■	□	■	■	■	■	■
生細胞を用いた免疫染色	■	□	■	■	■		■
ファゴサイトーシス	■	□	□	■	■	■	■
ネトーシス	■	□	□	■	■		■
キナーゼ活性	■	□	□	■	■		■
神経細胞活動	■	□	■	■		■	
細胞運動と形態							
ケモタキシス遊走・浸潤	■	■	■	■	■	■	■
スクラッチ遊走・浸潤	■	■	■	■	■	■	■
免疫細胞の活性化・増殖	■	□	■	■	■	■	■
神経突起伸長	■	□	■	■	■	■	■
ラベルフリー細胞分布解析	□	□	■	■	■	■	■
3Dモデル用アッセイ							
スフェロイド増殖 (シングル・マルチスフェロイド)	■	□	■	■	■	■	■
スフェロイド浸潤 (シングルスフェロイド)	■	□	■	■	■	■	■
スフェロイドの免疫細胞傷害	■	□	■	■	■	■	■
オルガノイド培養QC	□	□	■	■	■	■	■
オルガノイドアッセイ	□	□	■	■	■	■	■

■ 必要 ■ オプション □ 不要 ■ 互換性あり

増殖、細胞数測定、生存率、細胞周期

Incucyte®生細胞標識試薬と専用ソフトウェアにより、長期間（48時間超）の細胞増殖、生存率および細胞周期解析を可能にします。

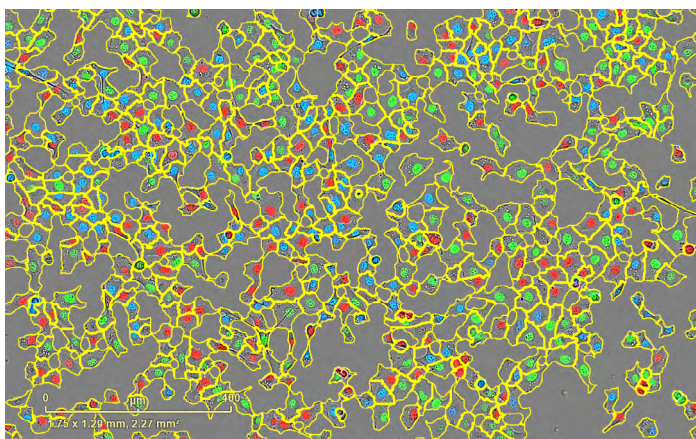
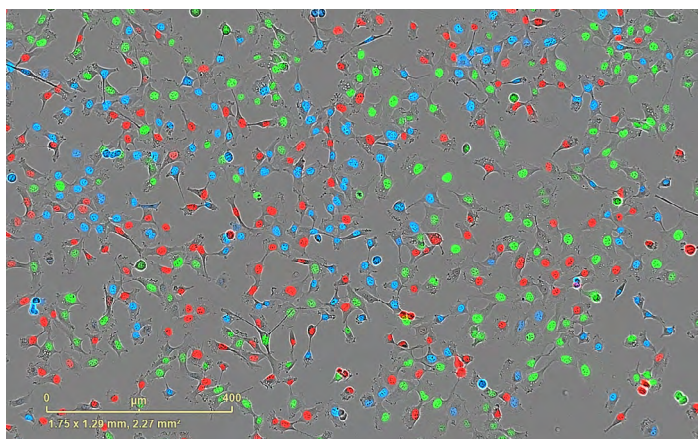
- 生細胞に影響を及ぼさない試薬を用いて実験アーチファクトを最小限に抑制。保存料無添加、無菌で濃縮されています。

- 接着性または非接着性の細胞培養において、ラベルフリーまたは標識ありの両方で細胞増殖を動的に定量。
- 様々な細胞モデル（単培養、共培養、三培養）で調査
- 目で簡単に検証可能な増殖、細胞周期、またはセルヘルスのマルチプレックスリードアウトによって各サンプルを最大限に活用

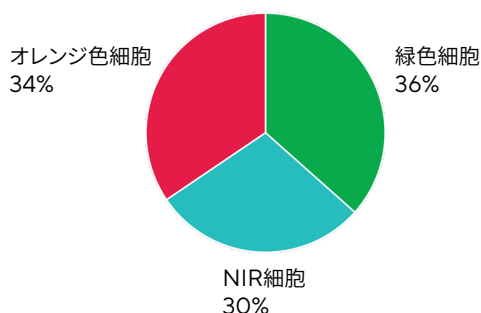
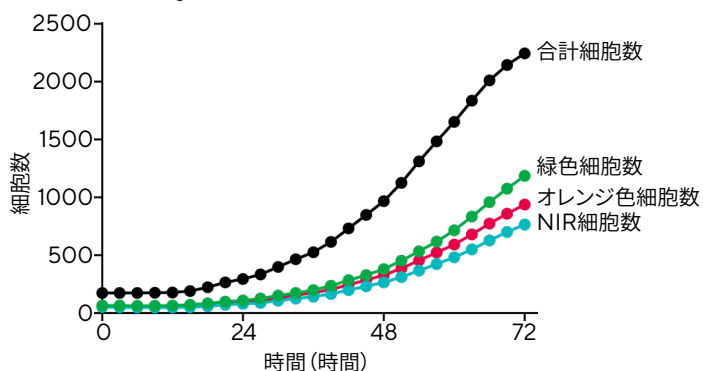
注目アプリケーション： Incucyte®生細胞増殖アッセイ

ラベルの有無に関わらず増殖を長期間、カイネティック測定できます。Incucyte® Nuclight試薬はさまざまな種類の細胞を均一に標識できるため、細胞に影響を及ぼさず

同一細胞集団の経時的な解析を行うことが可能です。Incucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュールはラベルフリーで細胞の同定と細胞数計測が可能です。



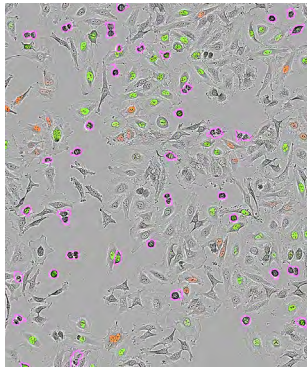
HT-1080 Nuclight細胞3種共培養



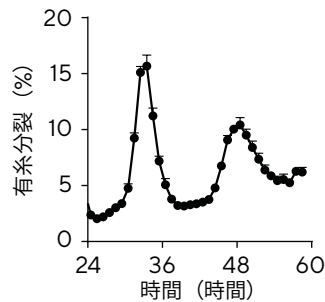
Nuclight Green、OrangeまたはNIRを安定して発現するHT-1080線維肉腫細胞を72時間モニタリングした。48時間時点で取得した代表的画像。ラベルの有無に関わらず、Cell-by-Cell Analysisマスクは自動的に細胞集団全体を同定し、緑色、オレンジ色、またはNIR発現細胞の割合を定量する。

注目アプリケーション：Incucyte®細胞周期アッセイ

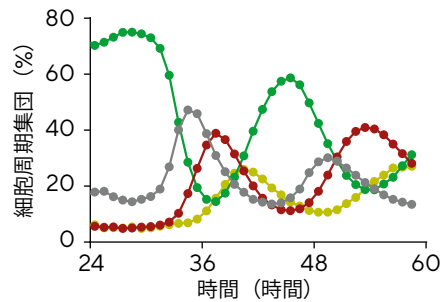
Incucyte® Cell Cycle Lentivirus試薬を用いて複数の細胞分裂を経た同一細胞集団の細胞周期進行に対する処理の影響を連続的に定量します。Incucyte®SX5上でIncucyte® Annexin V NIR Dyeを用いてマルチプレックスに解析することでより深い知見が得られます。



有糸分裂期におけるラベルフリー細胞の分類



細胞周期の蛍光分類



注文情報

製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
ソフトウェア	Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュールを用いて、ラベルフリーの細胞数計測を実施し、次に形状、大きさまたは蛍光強度に基づいて細胞ごとに分類し、不均一な培養細胞集団から細胞サブセットの動的変化を定量します。細胞数を計測し、ラベルフリーの画像分割と細胞形状の多変量解析から接着細胞の形態変化を追跡します。分類アルゴリズムのための学習はコントロールウェルを使用して行います。Advanced Label-Free Classificationソフトウェアモジュールの追加にはIncucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール（カタログ番号：9600-0031）が必要です。		
Incucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0031	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
Incucyte® Advanced Label-Free Classification Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	BA-04867	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
核染色標識試薬	細胞核を特異的に標識する細胞膜透過性のDNA染色色素です。培地に添加するだけの簡便な仕様で、細胞増殖と生存率を検証するために最適です。		
Incucyte® Nuclight Rapid Red Dye	1バイアル：50 µL	4717	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight Rapid NIR Dye	1バイアル：50 µL	4804	SX5、神経科学研究用S3
*レンチウイルス核標識試薬	レンチウイルス試薬により核に限定された蛍光タンパク質が均一に発現し、細胞機能を変えずに生細胞の細胞増殖と生存率を定量できます。		
Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (puro)	0.2 mL	4624	SX5、S3、SX1
	0.6 mL	4475	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (puro)	0.2 mL	4625	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	0.6 mL	4476	
Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4626	SX5、S3、SX1
	0.6 mL	4477	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4627	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	0.6 mL	4478	
Incucyte® Nuclight Orange Lentivirus (puro)	0.2 mL	4771	SX5、神経科学研究用S3
Incucyte® Nuclight NIR Lentivirus (puro)	0.2 mL	4805	SX5、神経科学研究用S3
細胞周期レンチウイルス試薬	蛍光ユビキチンベースの細胞周期指示薬（FUCCI）です。組み合わせた蛍光タンパク質が均一に発現し、間期と有糸分裂期の細胞が区別できます。		
Incucyte® Cell Cycle Green/Red Lentivirus (puro)	0.2 mL	4779	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Cell Cycle Green/Orange Lentivirus (puro)	0.2 mL	4809	SX5

* 蛍光標識済みのNuclight細胞株もご購入いただけます。詳細情報はwww.sartorius.com/shopをご覧ください。

アポトーシス、細胞毒性、ミトコンドリア膜電位、ATP代謝

セルヘルスに影響を及ぼさないIncucyte®試薬は数日間に及ぶカイネティック測定が可能で、投薬に対する時間依存的応答と細胞特異的応答を評価できます。

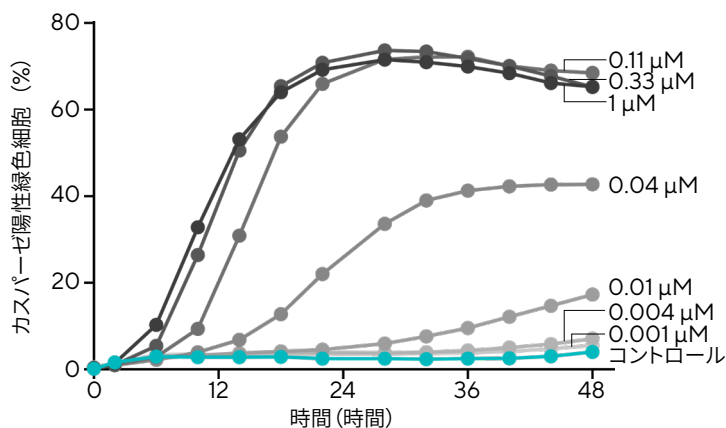
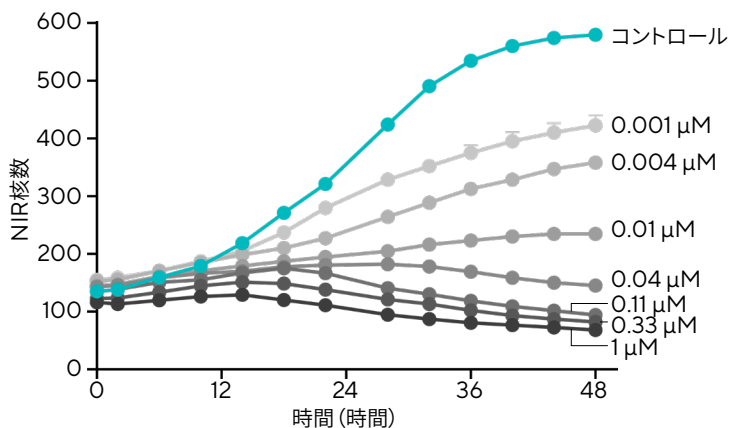
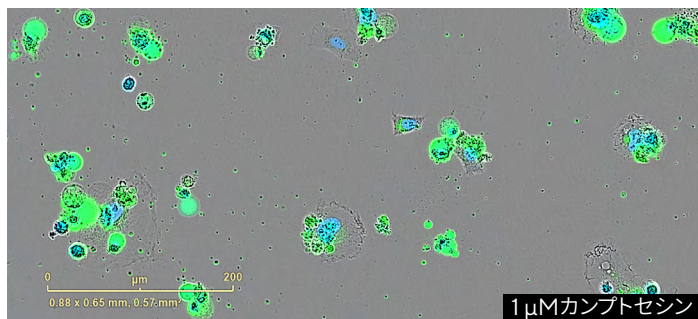
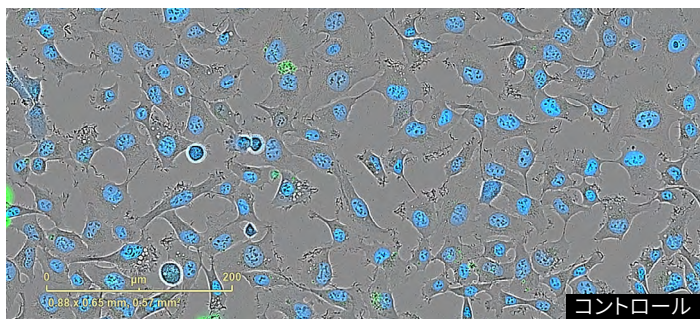
■ 細胞に影響を及ぼさない生細胞試薬を用いてセルヘルスを維持し、アーチファクトのない真の生物学的応答を追跡

- mix-and-readまたは新しい遺伝子コード型試薬と最適化プロトコルを用いて、貴重な細胞の喪失や細胞傷害を削減
- 単一ウェル内でセルヘルス試薬を組み合わせることで複数のパラメーター解析を実施し、情報の豊富なデータを生成
- あらゆる時点での高精細度 (HD) 位相画像から細胞形態の変化を確認し、結果を検証

注目アプリケーション： Incucyte®アポトーシスアッセイ

アポトーシス経路解析用にデザインされた2種類の試薬を用いて細胞死を評価します。Incucyte® Caspase-3/7 Dyeを用いてカスパーゼ3/7活性を直接検出できます。また、Incucyte®

Annexin V Dyeを用いて細胞外膜に露出したフォスファチジルセリンを標識、同定します。細胞死の核数をマルチプレックスに測定することにより、洞察を深めることができます。



Nuclight NIRを安定して発現するHT-1080線維肉腫細胞 (青疑似色) に対して、Incucyte® Caspase-3/7 Green Dye (緑疑似色) 存在下で複数濃度のカンプトセシンを処理した。一連の画像より細胞生存率とアポトーシス性細胞死両方のカイネティックデータを検証。

注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
ソフトウェア	Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュールを用いて、ラベルフリーの細胞数計測を実施し、次に形状、大きさまたは蛍光強度に基づいて細胞ごとに分類し、不均一な培養細胞集団から細胞サブセットの動的変化を定量します。細胞数を計測し、ラベルフリーの画像分割と細胞形状の多変量解析から接着細胞の形態変化を追跡します。分類アルゴリズムのための学習はコントロールウェルを使用して行います。Advanced Label-Free Classificationソフトウェアモジュールの追加にはIncucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール（カタログ番号：9600-0031）が必要です。			
	Incucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0031	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
	Incucyte® Advanced Label-Free Classification Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	BA-04867	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
カスパーゼ活性試薬	細胞膜を自由に透過する不活性非蛍光（DEVD）物質です。活性化カスパーゼ3/7によって切断され、DNA結合蛍光標識を放出します。			
	Incucyte® Caspase-3/7 Green Dye	1バイアル：20 µL (100～200回分)	4440	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Caspase-3/7 Red Dye	1バイアル：20 µL (100～200回分)	4704	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Caspase-3/7 Dye for Metabolism	1バイアル：20 µL (100～200回分)	4776	SX5（SX5 Metabolism Opticalモジュール用の設定）
アポトーシス 細胞膜完全性試薬	膜非透過性で高選択性のフォスファチジルセリン（PS）に結合するシアニン蛍光色素です。アポトーシス中の細胞の細胞外表面に露出したPSを標識します。			
	Incucyte® Annexin V Green Dye	1バイアル： 100～200回分	4642	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Red Dye	1バイアル： 100～200回分	4641	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Orange Dye	1バイアル： 100～200回分	4759	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Annexin V NIR Dye	1バイアル： 100～200回分	4768	SX5、神経科学研究用S3
細胞毒性試薬	生細胞には非透過性の高感度シアニンベースの色素です。傷害を受けている細胞膜を透過し、DNAに結合することによって蛍光を発します。色素は健全な細胞膜では透過しません。			
	Incucyte® Cytotox Green Dye	5バイアル：5 µL (各100回分)	4633	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cytotox Red Dye	5バイアル：5 µL (各100回分)	4632	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Cytotox NIR Dye	1バイアル：100 µL (500～200回分)	4846	SX5、神経科学研究用S3
新製品！ ミトコンドリア膜電位 (MMP)	膜間腔に拡散し、MMPに比例して蓄積する蛍光色素です。蛍光強度の変化はミトコンドリア膜電位の状況を表します。解析にはIncucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュールが必要です。			
	新製品！ Incucyte® MMP Orange Reagent Kit:	1キット	4775	SX5、神経科学研究用S3
	▪ MMP Orange Dye	1バイアル：30 µL (200回分)		
	▪ FCCP	1バイアル：10 µL (16回分)		
	▪ Oligomycin A	1バイアル：10 µL (16回分)		
新製品！ ATP代謝	ATPを直接カイネティック測定し、高度な細胞モデルのがん細胞代謝の変化を解析します。			
ソフトウェア	蛍光画像を捕捉することでATP動態を解析でき、96または384ウェルプレートの各ウェル中で細胞形態の関連変化を定量的にモニタリングできます。			
	新製品！ Incucyte® ATP Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0033	SX5（SX5 Metabolism Opticalモジュール用の設定）
代謝試薬	生細胞の細胞質ATPを直接測定するための遺伝子コード型蛍光ATP指示薬です。			
	新製品！ Incucyte® CytoATP Lentivirus (puro)	1バイアル：0.2 mL	4772	SX5（SX5 Metabolism Opticalモジュール用の設定）

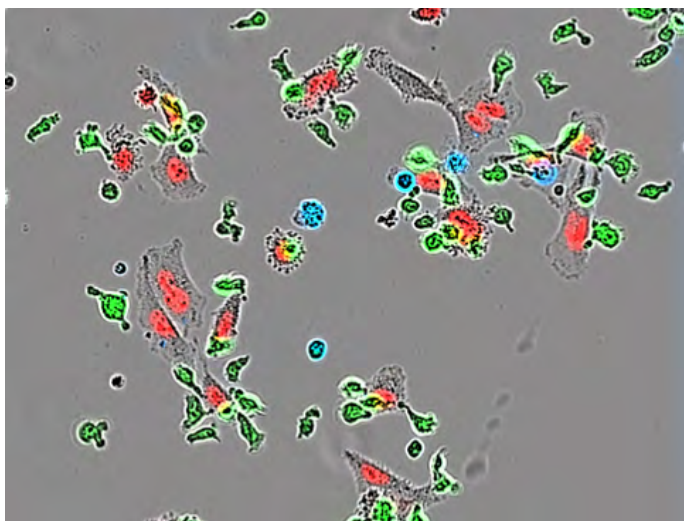
免疫細胞の活性化、細胞傷害、ネトーシス

Incucyte®免疫細胞アッセイはT細胞の活性化や細胞傷害性、そして好中球のプログラム細胞死といった幅広い免疫細胞機能をリアルタイムで可視化し、自動解析するための統合型ソリューションです。

- 細胞に影響を及ぼさない高感度試薬とHD位相画像により有意義なデータを抽出
- 2Dまたは3Dの*in vitro*アッセイモジュールで細胞死、生存率、増殖をマルチプレックスに測定
- 複雑な共培養中での細胞の相互作用を動的かつ経時的に可視化および定量化

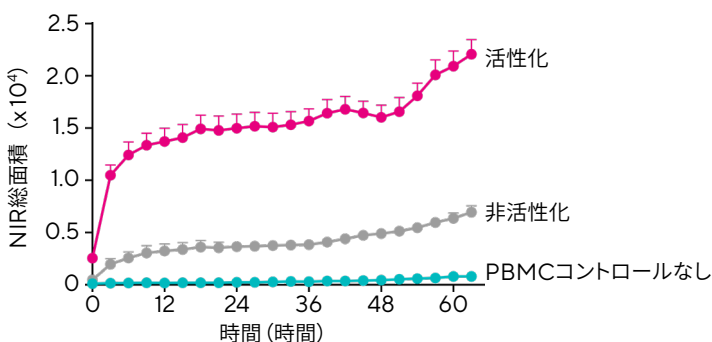
注目アプリケーション： Incucyte®免疫細胞による 細胞傷害アッセイ

免疫細胞の腫瘍細胞傷害作用について経時的な変化と細胞間の相互作用を捕捉、視覚化し、自動的に定量します。Incucyte®セルヘルス試薬と増殖評価用試薬を用いて、腫瘍細胞死、腫瘍細胞の増殖/生存率、免疫細胞の健康状態をマルチプレックスに測定できます。

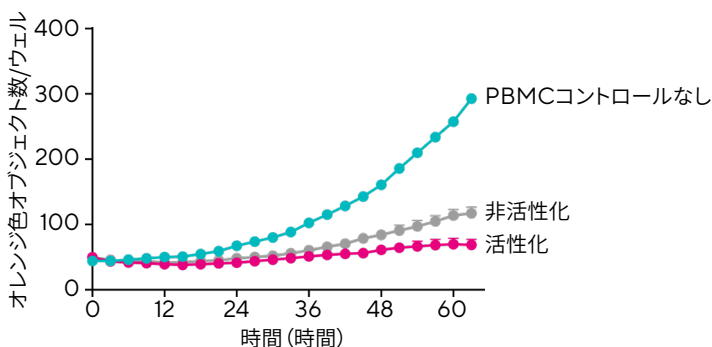


Incucyte® Annexin VNIRの存在下でIncucyte® Nuclight Orangeを導入したMDA-MB-231腺がん細胞とIncucyte® Cytolight Rapid Greenで標識した活性化PBMCまたは非活性化PBMCを共培養した。NIR（青疑似色）蛍光面積は細胞死、オレンジ色（疑似赤色）蛍光オブジェクト数は標的細胞の増殖/生存率の定量を示す。エフェクター細胞（緑疑似色）の増殖は、実験期間中の緑色オブジェクト数に基づいて定量した。

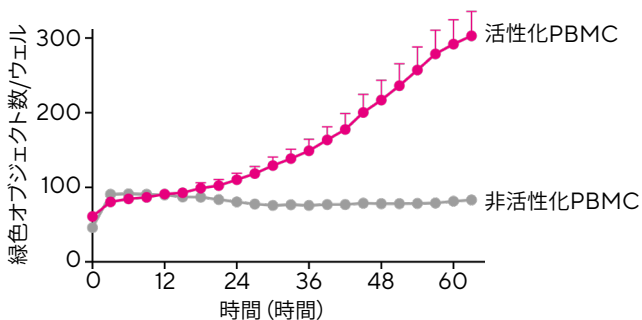
標的細胞死 (Annexin V NIR)



標的細胞増殖/生存率 (Nuclight Orange)



エフェクター細胞増殖 (Cytolight Rapid Green)



注文情報

製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置	
ソフトウェア	Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュールを用いて、ラベルフリーの細胞数計測を実施し、次に形状、大きさまたは蛍光強度に基づいて細胞ごとに分類し、不均一な培養細胞集団から細胞サブセットの動的変化を定量します。細胞数を計測し、ラベルフリーの画像分割と細胞形状の多変量解析から接着細胞の形態変化を追跡します。分類アルゴリズムのための学習はコントロールウェルを使用して行います。Advanced Label-Free Classificationソフトウェアモジュールの追加にはIncucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール（カタログ番号：9600-0031）が必要です。			
	Incucyte® Cell-by-Cell Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0031	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
	Incucyte® Advanced Label-Free Classification Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	BA-04867	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
*レンチウイルス核標識試薬	レンチウイルス試薬により核に限定された蛍光タンパク質が均一に発現し、細胞機能を変えることなく生細胞の細胞増殖と生存率が定量できます。			
	Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (puro)	0.2 mL	4624	SX5、S3、SX1
		0.6 mL	4475	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (puro)	0.2 mL	4625	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
		0.6 mL	4476	
	Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4626	SX5、S3、SX1
		0.6 mL	4477	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4627	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
		0.6 mL	4478	
	Incucyte® Nuclight Orange Lentivirus (puro)	0.2 mL	4771	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Nuclight NIR Lentivirus (puro)	0.2 mL	4805	SX5、神経科学研究用S3
細胞質標識色素試薬	生細胞の細胞質標識色素は細胞膜を自由に細胞内に透過し、細胞内で細胞膜非透過性の形状に変換されるため、細胞間の相互作用に対する空間的状況が把握できます。標的細胞またはエフェクター細胞のいずれかに標識を使用します。			
	Incucyte® Cytolight Rapid Green Dye	1バイアル：15 µg	4705	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cytolight Rapid Red Dye	5バイアル：50 µg	4706	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	Incucyte® Cytolight Rapid Orange Dye	1バイアル：1 mg	4839	SX5、神経科学研究用S3
カスパーゼ活性試薬	細胞膜を自由に横断する不活性非蛍光（DEVD）物質です。活性化カスパーゼ3/7によって切断され、DNA結合蛍光標識を放出します。接着標的細胞におけるアポトーシスの定量に推奨されます。			
	Incucyte® Caspase-3/7 Green Dye	1バイアル：20 µL (100～200回分)	4440	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Caspase-3/7 Red Dye	1バイアル：20 µL (100～200回分)	4704	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
アポトーシス細胞膜完全性試薬	膜非透過性のフォスファチジルセリン（PS）高選択性シアニン蛍光色素が、アポトーシス中の細胞の細胞外表面上に露出したPSを標識します。非接着標的細胞におけるアポトーシスの定量に推奨されます。			
	Incucyte® Annexin V Green Dye	1バイアル：100～200回分	4642	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Red Dye	1バイアル：100～200回分	4641	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Orange Dye	1バイアル：100～200回分	4759	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Annexin V NIR Dye	1バイアル：100～200回分	4768	SX5、神経科学研究用S3
細胞毒性試薬	高感度シアニンベースの色素は細胞膜が傷害されているときに細胞膜を透過し、DNAに結合すると蛍光を発します。色素は健全な細胞膜の細胞には透過しません。ネトースでは細胞外にDNAが放出され、蛍光増強が起こるため、迅速な視覚化と定量が可能です。			
	Incucyte® Cytotox Green Dye	5バイアル：5 µL (各100回分)	4633	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cytotox Red Dye	5バイアル：5 µL (各100回分)	4632	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	Incucyte® Cytotox NIR Dye	1バイアル：100 µL (500～100回分)	4846	SX5、神経科学研究用S3

* 蛍光標識済みのNuclight細胞株もご購入いただけます。
詳細情報はwww.sartorius.com/shopをご覧ください。

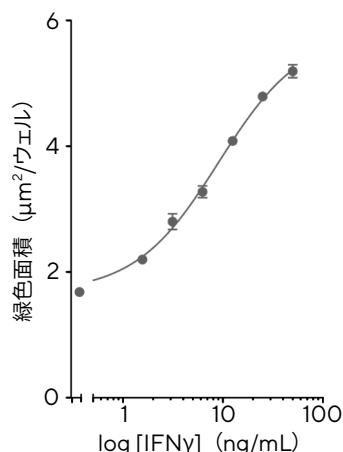
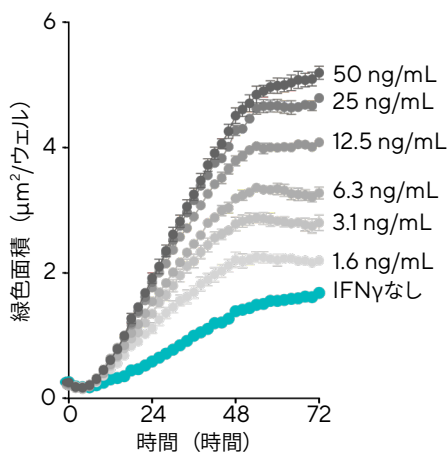
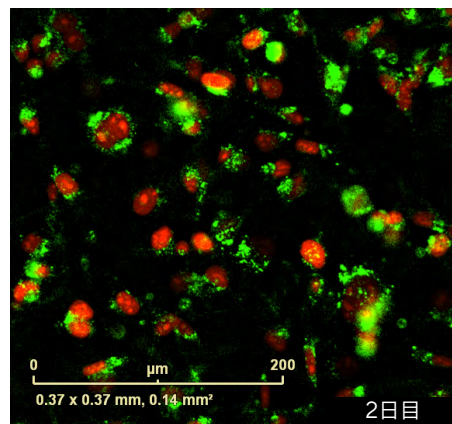
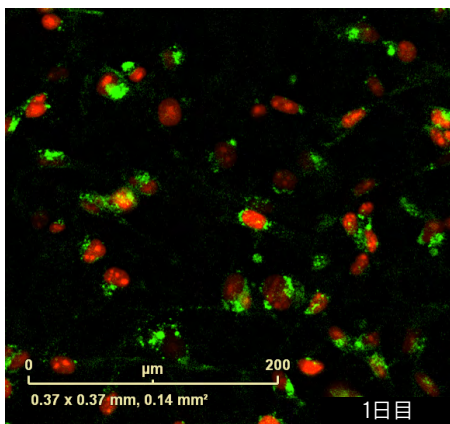
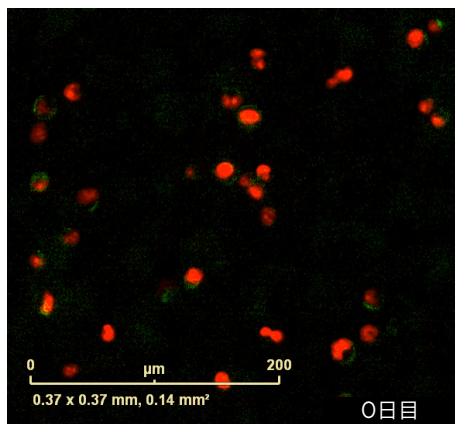
抗体インターナリゼーションと免疫細胞化学

Incucyte®抗体標識試薬は新しい蛍光標識されたFabです。Fc含有抗体と混合することができ、生細胞に直接使用して、タンパク質の空間的・時間的動態を長期間モニタリングします。

- 抗体パネルの効率的な試験のためにmix-and-readプロトコールと組み合わせた迅速なシングルステップ標識により生産性を向上
- 表面タンパク質発現または抗体インターナリゼーションの変化を経時的な細胞機能と形態に関連付け
- タンパク質動態の高感度かつ蛍光カイネティック測定と画像・動画を組み合わせ、すべてのウェルの生態を目視で確認

注目アプリケーション： 動的な細胞表面タンパク質発現のモニタリング

Incucyte® Fabfluor-488またはFabfluor-594 Antibody Labeling試薬を用いて、生細胞の細胞表面タンパク質発現と分布を定量化し、長期間のタンパク質動態および機能と形態との関連を検証します。

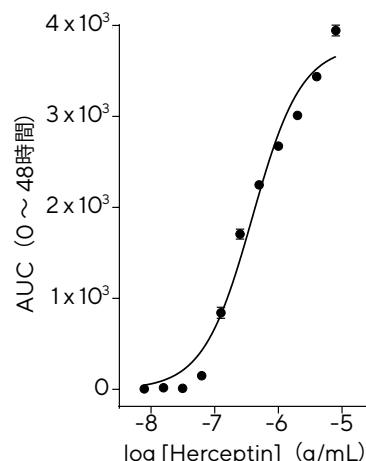
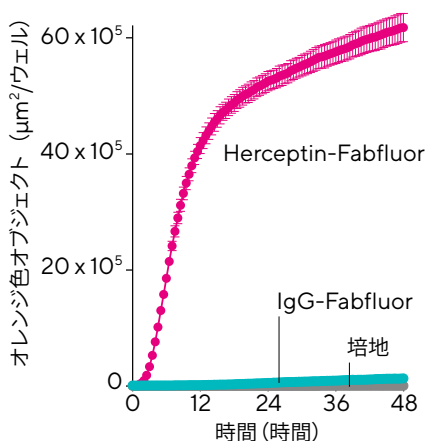
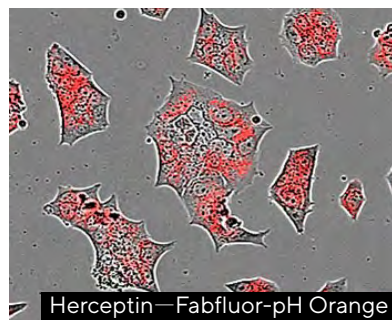


Incucyte® Fabfluor-488を抗PD-L1抗体 (BioLegend) に結合させ、IFNγ (+ Incucyte® Opti-Green/バックグラウンド抑制剤) の存在下または非存在下でNuclight Red MDA-MB-231乳がん細胞に添加。緑色蛍光面積の定量はIFNγによるPD-L1発現の時間依存的・濃度依存的増加誘導を示す。

注目アプリケーション： 抗体 インターナリゼーション

Incucyte® Fabfluor-pH抗体標識試薬を用いて抗体インターナリゼーションにおけるすべての経時の変化を効率的に評価し、生理学的条件下でのインターナリゼーション率のリアルタイム解析を行います。

HD位相画像とオレンジ色蛍光画像（10x）。Incucyte® Fabfluor-pH Orange標識ハーセプチンで処理したHER-2陽性BT-474細胞はオレンジ色（赤疑似色）の細胞質蛍光を示すが、アイソタイプコントロールで処理した細胞は細胞内蛍光を示さない。経時的データは標識されたハーセプチンで処理した細胞の経時的なオレンジ色オブジェクト面積の急激な増加を示すが、IgG1アイソタイプコントロールでは面積増加を示さない。



注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
ソフトウェア	ラベルフリーの細胞数計測を実施し、次に形状、大きさまたは蛍光強度に基づいて細胞ごとに分類し、不均一な生細胞培養中の細胞サブセットの動的な変化を定量します。			
	Incucyte® Cell-by-Cell Analysis ソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0031	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
Fabfluor-pH 抗体標識試薬	新しいpH感受性Fc標的抗体フラグメントです。抗体インターナリゼーションのリアルタイム解析のために選択した抗体を蛍光標識します。			
	Incucyte® Human Fabfluor-pH Orange Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4812	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Human Fabfluor-pH Red Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4722	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG1 Fabfluor-pH Red Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4723	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG2a Fabfluor-pH Red Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4750	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG2b Fabfluor-pH Red Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4751	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Rat Fabfluor-pH Red Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4737	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
Fabfluor生細胞免疫 細胞化学標識試薬	新しい蛍光タグ付きFc標的Fabフラグメントを用いて、細胞表面に発現するタンパク質を検出するために選択した抗体を標識します。			
	Incucyte® Mouse IgG2a Fabfluor-488 Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4743	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG2b Fabfluor-488 Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4744	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG1 Fabfluor-488 Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4745	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Mouse IgG1 Fabfluor-594 Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	4844	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® IgG2a Fabfluor-594 Antibody Labeling Dye	1バイアル：50 μg	BA-04863	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1

スフェロイド増殖・浸潤、 細胞傷害性免疫細胞

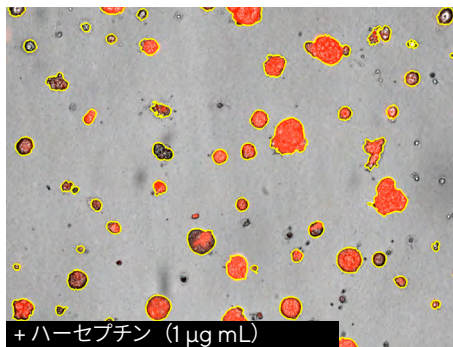
Incucyte®スフェロイド解析ソフトウェアモジュールはラベルありまたはラベルフリーのスフェロイドを取得・解析するようデザインされており、組織培養インキュベーター内の高度な細胞モデルに関する形成、増殖、収縮、浸潤特性をリアルタイムかつ自動的にモニタリング・定量します。

- 柔軟な取得モードによりシングルスフェロイドとマルチスフェロイドのいずれのアッセイも試験可能
- フォーカスした明視野（DF®明視野）画像取得の深度を増やして長期間のイメージングが可能
- 直感的なIncucyte®プロセス定義を用いて関連するスフェロイドメトリクスを解析

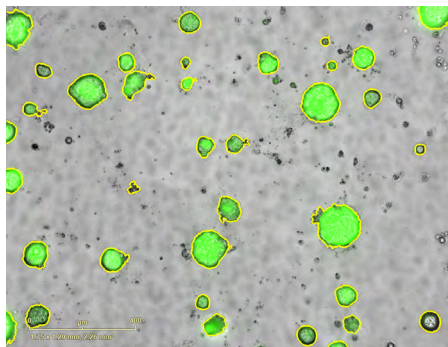
注目アプリケーション： 3D細胞傷害性免疫細胞

細胞に影響を及ぼさない試薬と専用の統合型Incucyte® Spheroid Analysisソフトウェアモジュールを用いて、固形腫瘍の免疫細胞介在性傷害をリアルタイムで定量し、視覚化します。

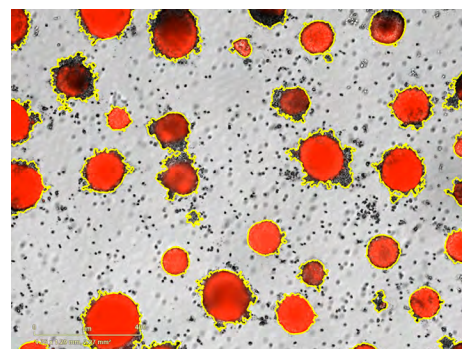
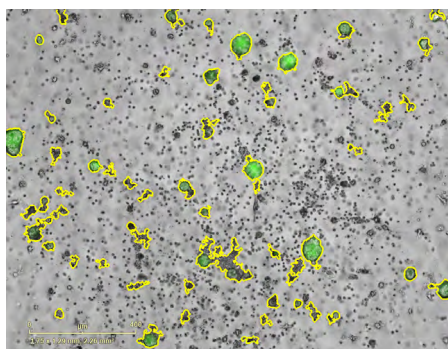
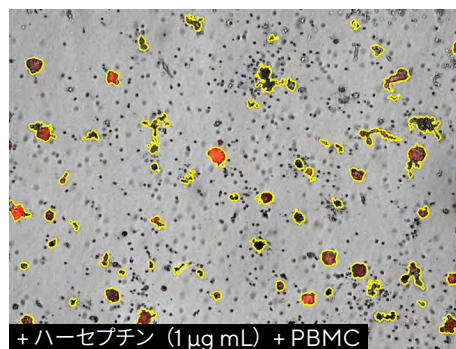
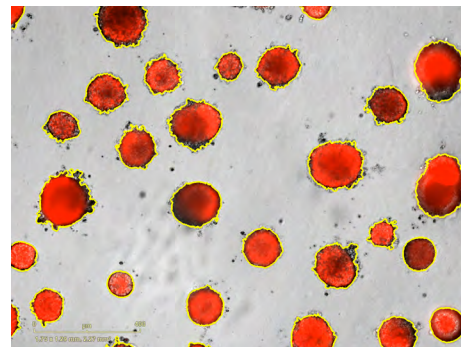
SKOV3-NR



BT-474-CyG



MCF7-NR



Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (SKOV3-NR、MCF7-NR) またはIncucyte® Cytolight Green Lentivirus (BT-474-CyG) のいずれかを安定発現する腫瘍細胞を平底96ウェルプレート中のMatrigel® ベッド上に播種。新鮮分離したPBMC (E:T=5:1) とハーセプチンの添加前にマルチスフェロイドを形成させた (3 d)。Incucyte® BFと蛍光画像 (7 d: SKOV3-NR、MCF7-NRまたは10 d: BT-474-CyG) について、PBMCの非存在下 (上図) または存在下 (下図) でスフェロイド増殖に関するハーセプチンの影響を比較した (BF輪郭マスクは黄色で表示)。

注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
スフェロイドソフトウェア	丸底マルチウェルフォーマット内のシングルスフェロイドの増殖、生存率、浸潤を解析したり、増殖と生存率の変化を検出するために平底プレート内のマルチスフェロイドを測定したりすることができます。			
	Incucyte® Spheroid Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0019	SX5、S3、神経科学研究用S3、SX1
*レンチウイルス核標識試薬	レンチウイルス試薬により核に限定された蛍光タンパク質が均一に発現し、細胞機能を変えずに生細胞の細胞増殖と生存率が定量できます。			
	Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (puro)	0.2 mL	4624	SX5、S3、SX1
		0.6 mL	4475	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (puro)	0.2 mL	4625	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
		0.6 mL	4476	
	Incucyte® Nuclight Green Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4626	SX5、S3、SX1
		0.6 mL	4477	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Nuclight Red Lentivirus (bleo)	0.2 mL	4627	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
0.6 mL		4478		
Incucyte® Nuclight Orange Lentivirus (puro)	0.2 mL	4771	SX5、神経科学研究用S3	
Incucyte® Nuclight NIR Lentivirus Reagent (puro)	0.2 mL	4805	SX5、神経科学研究用S3	
アポトーシス細胞膜完全性試薬	膜非透過性高選択性フォスファチジルセリン (PS) シアニン蛍光色素が、アポトーシス中の細胞の細胞外表面上に露出したPSを標識します。			
	Incucyte® Annexin V Green Dye	1バイアル：100～200回分	4642	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Red Dye	1バイアル：100～200回分	4641	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
	Incucyte® Annexin V Orange Dye	1バイアル：100～200回分	4759	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Annexin V NIR Dye	1バイアル：100～200回分	4768	SX5、神経科学研究用S3
細胞質標識色素試薬	生細胞の細胞質標識色素は細胞膜を自由に細胞内に透過し、細胞内で細胞膜非透過性の形状に変換されるため、細胞間の相互作用に対する空間的状況が把握できます。			
	Incucyte® Cytolight Rapid Green Dye	1バイアル：15 µg	4705	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cytolight Rapid Red Dye	5バイアル：50 µg	4706	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1
レンチウイルス細胞質標識試薬	レンチウイルス試薬により蛍光タンパク質が均一に発現し、細胞機能を変えずに生細胞のスフェロイドの増殖と収縮を定量します。			
	Incucyte® Cytolight Green Lentivirus (puro)	0.6 mL	4481	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cytolight Red Lentivirus (puro)	0.6 mL	4482	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1

* 蛍光標識済みのNuclight細胞株もご購入いただけます。
詳細情報はwww.sartorius.com/shopをご覧ください。

オルガノイド培養QC、 オルガノイドアッセイ

Incucyte®オルガノイド解析ソフトウェアモジュールでは、ラベルフリーで画像の取得により、オルガノイドの生成から、維持（オルガノイド培養QC）、オルガノイドの増殖に対する投薬効果の評価（オルガノイドアッセイ）を測定から解析といったオルガノイドワークフロー全体の標準化が可能です。

- Matrigel®に包埋されたオルガノイドを自動的に探し出し、解析
- 生体により近い条件下で、経時的なラベルフリー解析を実施
- 定量データを使用し、継代決定のサポートと記録を行い、大きさ、数、形態についてバイアスのない評価を通して投薬の影響を検証

注目アプリケーション： オルガノイド培養QC

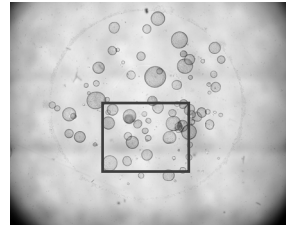
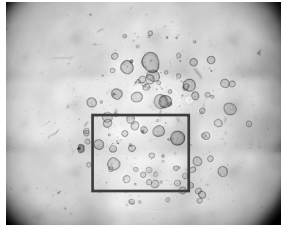
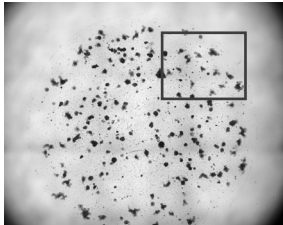
継続的な画像解析によりさまざまな種類の種類のオルガノイドを評価。24または48ウェルプレートに作成したMatrigel®ドーム中のオルガノイドの分化と成熟を特性評価します。

腸管オルガノイド

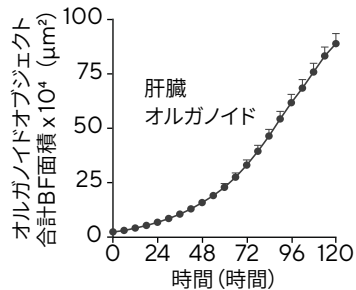
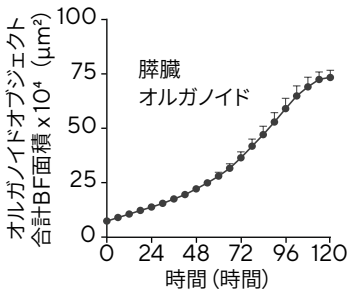
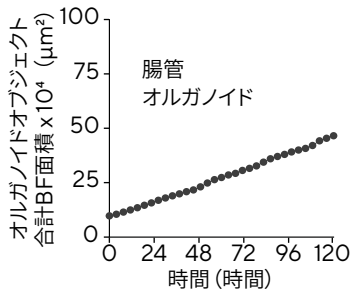
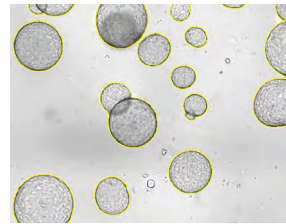
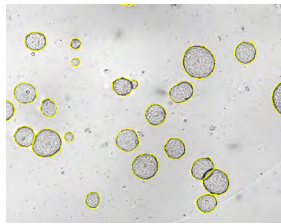
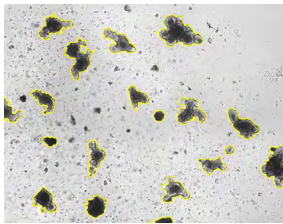
膵臓オルガノイド

肝臓オルガノイド

ドーム全体



拡大
+BF
マスクした
輪郭

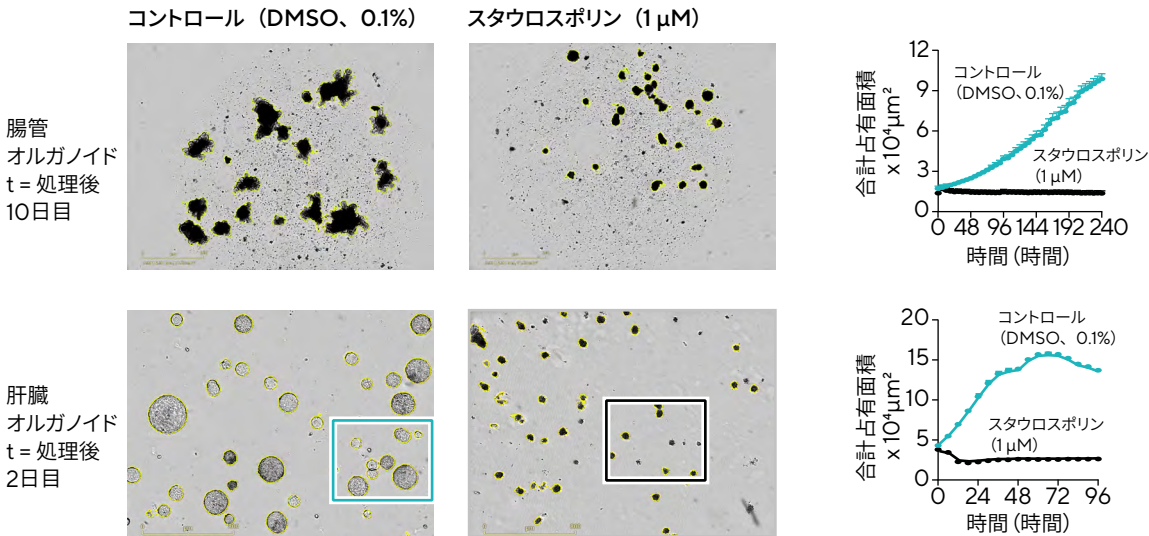


マウスの腸管オルガノイド、膵臓オルガノイド、肝臓オルガノイドは24ウェルプレートでMatrigel®（50%または100%）ドームに包埋し、Incucyte®で撮像した。Incucyte®オルガノイド解析ソフトウェアモジュールを使用して6～8日間にわたりそれぞれのオルガノイドを自動的に探し出し撮像した。経時的プロファイルと明視野画像より、細胞型特異的な分化、形態、増殖が示される。

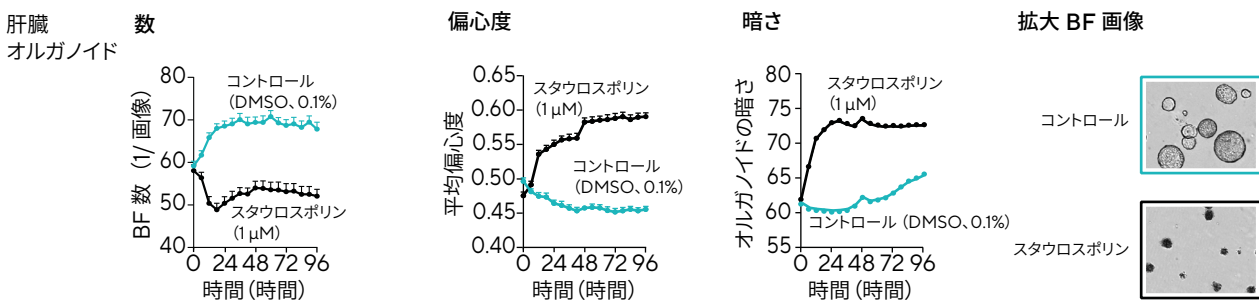
注目アプリケーション：オルガノイドアッセイ

Incucyte®オルガノイド解析ソフトウェアモジュールを用いて、Matrigel®に包埋されたオルガノイドを自動的に追跡します。オルガノイド解析の標準化および、オルガノイドを生体により近づけた環境下でリアルタイムで実施し、治療転帰をより正確に予測します。

A.



B.



明視野 (A) の画像は、96ウェルプレートでMatrigel® (50%) に包埋し、媒体またはスタウロスポリン (SSP) による処理前の3日間にわたりオルガノイド形成させたマウスの腸管オルガノイドと肝臓オルガノイド (1k細胞/ウェル)。対応する占有面積の経時的変化は、溶媒で処理したオルガノイドの増殖の継続と、両細胞型にわたるSSPの阻害作用を示している。SSPで処理したオルガノイドは、経時的に特徴的な丸みを帯びた細胞型 (偏心度の増加) が失われ、暗度が増加している (B)。

注文情報

製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
オルガノイドソフトウェア	24または48ウェルプレート中の培養オルガノイドの分化と成熟の特性を評価し、96ウェルマイクロプレート中のオルガノイド増殖に対する投薬効果を評価します。		
Incucyte® Organoid Analysisソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0034	SX5、S3、SX1

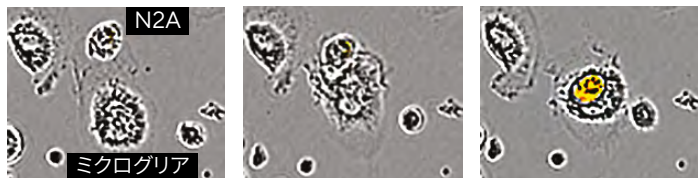
エフェロサイトーシス

pHrodo[®] Cell Labeling Kit for Incucyte[®]は経時的な死細胞、アポトーシス性細胞または抗体標的細胞の貪食について長期解析用に調整されています。

- 96/384ウェル対応したmix-and-readプロトコールと組み合わせ、選択したモデルの貪食を経時的に検証
- 抗体（例、抗CD-47）を添加することにより抗体依存性細胞貪食（ADCP）を定量
- HD位相差画像と蛍光画像を用いてファゴサイトーシスシグナルを確認

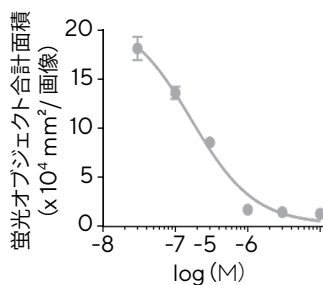
注目アプリケーション： エフェロサイトーシスアッセイ

pHrodo[®] Orange Cell Labeling Dye for Incucyte[®]により標識した標的細胞を用いて、アッセイの期間、継続的にエフェロサイトーシスを観察し、測定します。

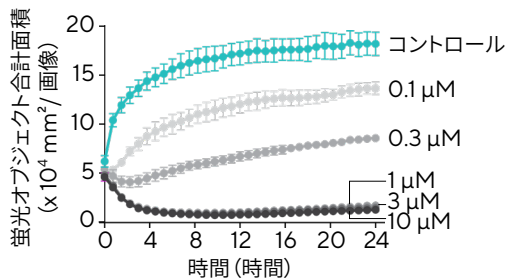


pHrodo[®] Orange標識したNeuro-2A (N2A) アポトーシス性細胞を取り込んでいるiPSC由来ミクログリア (Axol BioScience) のタイムラプス画像。画像からアポトーシス性標的細胞がミクログリアの細胞質に取り込まれていることが確認できる。この取り込みをサイトカラシンDで阻害し、実験期間を通じてオレンジ色蛍光オブジェクト面積に基づいて定量した。

サイトカラシンD IC₅₀



サイトカラシンDによるエフェロサイトーシスの阻害



注文情報

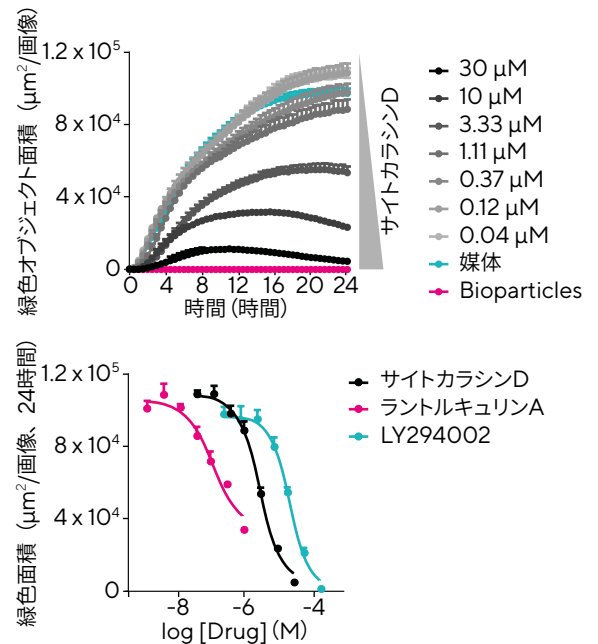
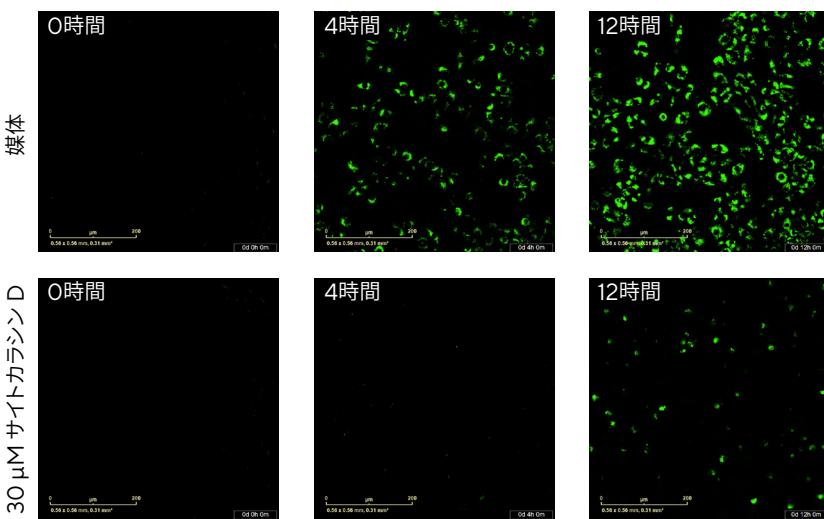
	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
pHrodo [®] Cell Labelingキット	pH感受性蛍光色素が細胞全体を標識するため、エフェロサイトーシスと抗体依存性細胞貪食をリアルタイムに解析できます。			
	pHrodo [®] Orange Cell Labeling Kit for Incucyte [®]	1キット	4766	SX5
	pHrodo [®] Red Cell Labeling Kit for Incucyte [®]	1キット	4649	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1

ファゴサイトーシス

pHrodo® Bioparticles® for Incucyte®はpH感受性結合プローブです。免疫細胞によるグラム陽性細菌、グラム陰性細菌、酵母由来の生体粒子のインターナリゼーション解析用に特別に調製されています。

- 96および384ウェルのシンプルなmix-and-readプロトコールにより、リアルタイムでファゴサイトーシスをモニターリング
- タイムラプス画像と動画を用いてファゴサイトーシスを検証
- 実験期間全体の貪食能に対する各種処理の効果を検証

注目アプリケーション： Bioparticles®のファゴサイトーシス



阻害剤存在下でのJ774A.1マウスマクロファージによるpHrodo® Green E.coli Bioparticles® for Incucyte®のファゴサイトーシス。サイトカラシンDによるBioparticle®ファゴサイトーシスの阻害をコントロールと比較した12時間のタイムラプス画像。経時変化ではサイトカラシンDによる阻害も示されている。サイトカラシンD、ラントルキュリンA、LY294002によるファゴサイトーシス阻害を比較した24時間時点での濃度反応曲線。

注文情報

製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
pHrodo® Bioparticles®	無菌蛍光試薬は、ファゴサイトーシスのシンプルかつmix-and-readの簡単な操作で、生細胞を使用したリアルタイム定量に最適です。		
pHrodo® Red E. coli Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：2 mg	4615	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
pHrodo® Green E. coli Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：2 mg	4616	SX5、S3、SX1
pHrodo® Red Zymosan Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：1 mg	4617	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
pHrodo® Green Zymosan Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：1 mg	4618	SX5、S3、SX1
pHrodo® Red S. aureus Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：2 mg	4619	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
pHrodo® Green S. aureus Bioparticles® for Incucyte®	1バイアル：2 mg	4620	SX5、S3、SX1

神経突起動態、ニューロン活動

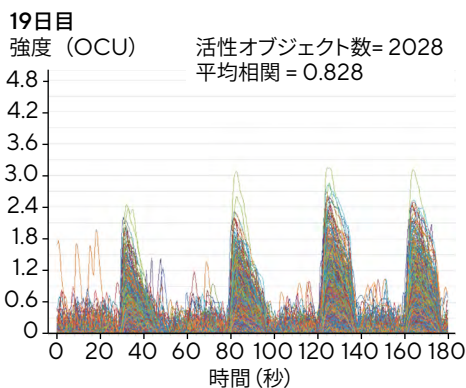
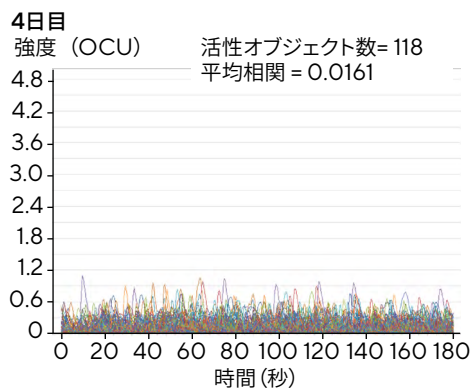
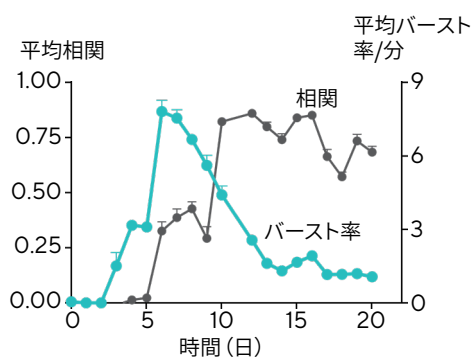
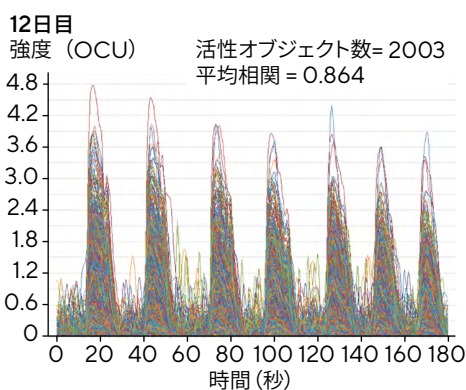
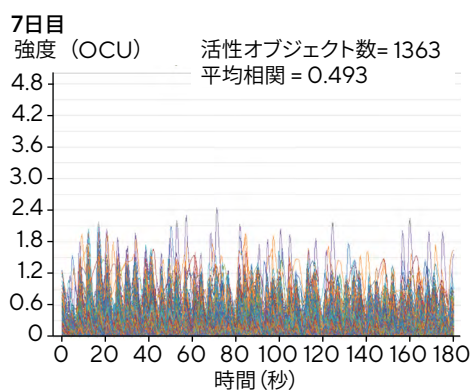
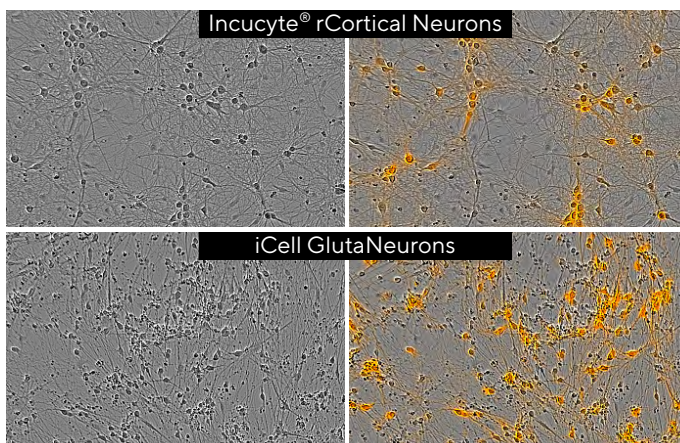
新しいIncucyte®生細胞標識試薬と専用のソフトウェアは神経突起動態と神経細胞活動の長期間変化を定量し、高感度な神経細胞モデルの連続的解析が可能です。

- 細胞に影響を及ぼさない蛍光試薬を用いてニューロン機能に関する長期間試験を実行
- 生体に近づけた環境下で同一ニューロン培養系を非侵襲的に繰り返し測定。選択した細胞モデル全イベントを見逃しません。
- 直感的に使用できる専用のIncucyte®ソフトウェアにより、形態学的、機能的変化を解析

注目アプリケーション： ニューロン活動アッセイ

新しいIncucyte® Neuroburst Orange LentivirusとIncucyte® Neuronal Activity Analysisソフトウェアモジュールを使用して、何千もの細胞から複雑な神経細胞活動と細胞間の接合性を長期的に評価することにより、ニューロンモデルの機能への理解を今まで以上に深めることができます。

Incucyte® rCortical NeuronsとiCell GlutaNeurons (Cellular Dynamics International) はセルヘルスと細胞の形態に影響を及ぼすことなく橙色蛍光たんぱく質を発現。



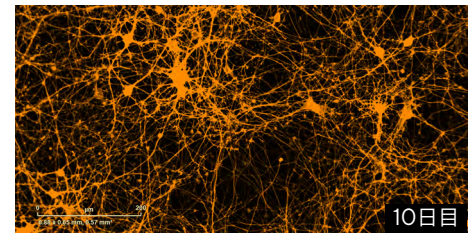
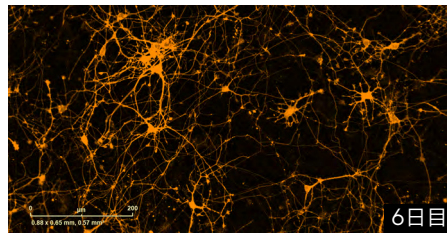
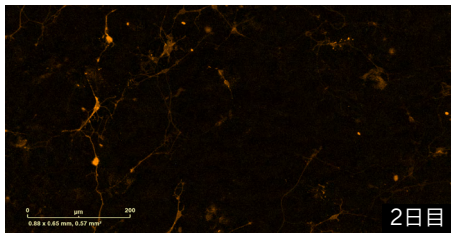
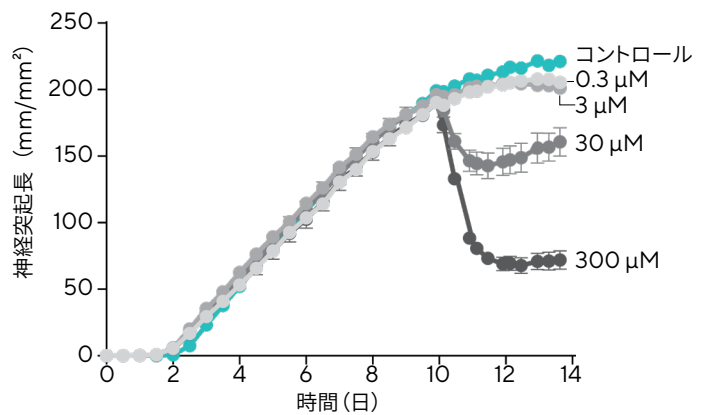
Neuroburst Orangeを発現するiCellGlutaNeuronsのニューロン活動 (平均バースト率と平均相関) における長期的な動的変化のカイネティック定量 (グラフ上部)。ニューロンネットワーク成熟中の経時的変化を表す。活性オブジェクトトレースより、取得したすべての時点におけるニューロン活動と接続性の動的変化に関する詳細な情報が得られる。

注目アプリケーション：神経突起動態アッセイ

神経突起伸長と安定性に関する継続的な解析のために、Incucyte® Neurotrack Analysisソフトウェアモジュールを用いてインキュベーター内で画像ベースの自動化されたカイネティック測定を実施します。

Incucyte® Neurolight Orange Lentivirusを形質導入したIncucyte® rCortical NeuronsをIncucyte® rAstrocytesと共培養し、10日目にグルタミン酸で処理した。オレンジ色蛍光を持つ神経突起長の経時的解析より、濃度依存的な処理効果が示された。

神経突起長のグルタミン酸への反応



注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
ニューロン活動	1000個以上の細胞の活動を記録し、ニューロンネットワーク活動と接続性の変化を検証します。			
ソフトウェア	専用の画像取得および解析ソフトウェアにより、96ウェルプレートを用いて、カルシウムオシレーションを検出します。			
	Incucyte® Neuronal Activity Analysis ソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0032	SX5、神経科学研究用S3
ニューロン活動試薬	新しい遺伝子コード型蛍光カルシウム指示薬を用いて活動の変化を蛍光検出します。			
	Incucyte® Neuroburst Orange Lentivirus	1バイアル：2 mL	4736	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Neuroactive Orange Kit	1キット	4761	SX5、神経科学研究用S3
神経突起動態	細胞生存率を評価しながら単培養または共培養モデルの経時的な神経突起動態を特性評価します（7ページのAnnexin V試薬参照）			
ソフトウェア	96または384ウェルプレートの各ウェル中の神経突起伸長、成熟、障害をラベルフリー解析または蛍光解析できます。			
	Incucyte® Neurotrack Analysis ソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0010	SX5、S3、SX1
神経突起標識試薬	シナプシンプロモーターを用いたレンチウイルス試薬は、神経突起の伸長をライブセルで定量化するために、細胞の機能を変えないことなく、標的神経細胞における蛍光タンパク質の均一な発現を可能にします。			
	Incucyte® Neurolight Orange Lentivirus	2バイアル： 各0.45 mL	4808	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Neurolight Red Lentivirus	2バイアル： 各0.45 mL	4807	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
	Incucyte® Neuroprime Orange Kit	1キット	4760	SX5、神経科学研究用S3
	Incucyte® Neuroprime Red Kit	1キット	4585	SX5（Green/Red Opticalモジュール用の設定）、S3、SX1
ニューロン細胞	妊娠18日目のSprague Dawleyラット大脳皮質由来の凍結保存細胞です。			
	Incucyte® rCortical Neurons	1バイアル： 2 x 10 ⁶ 細胞	4753	アッセイに応じて異なる
	Incucyte® rAstrocytes	1バイアル： 2 x 10 ⁶ 細胞	4586	アッセイに応じて異なる

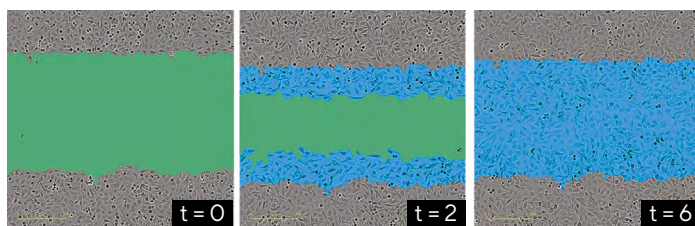
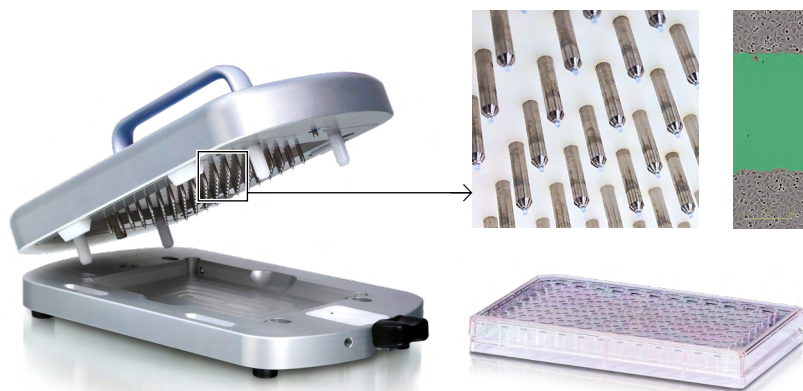
浸潤、遊走アッセイ

Incucyte®スクラッチアッセイと遊走アッセイでは専用の備品と自動化ソフトウェアを用いた、遊走と浸潤の連続モニタリングと解析が可能です。

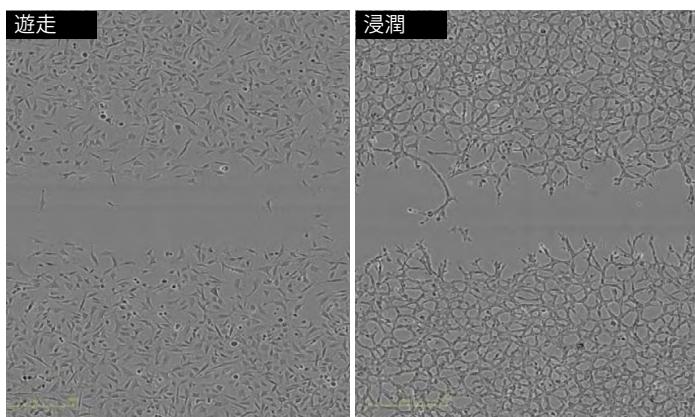
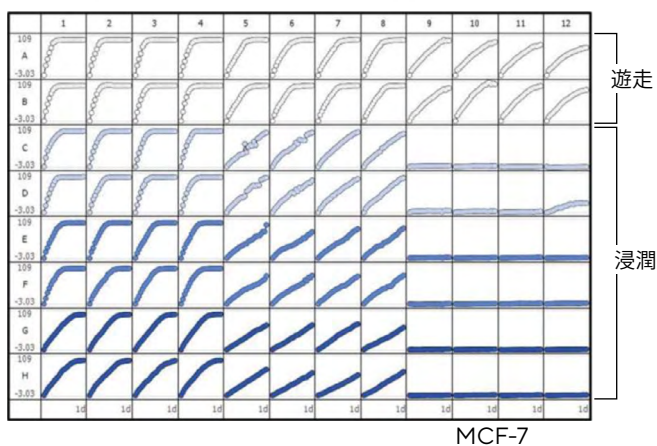
- 最適化したプロトコール、専用備品と自動解析により生産性を拡大
- 画像と動画による細胞運動と形態の確認をインキュベーター内で完結
- 直感的な操作でスフェロイドを測定・解析

注目アプリケーション： スクラッチ遊走・浸潤アッセイ

Incucyte® Scratch Wound Analysisソフトウェアモジュールを用いて、投薬効果による形態学的変化を視覚化しながら遊走・浸潤をラベルフリーで定量的に測定します。



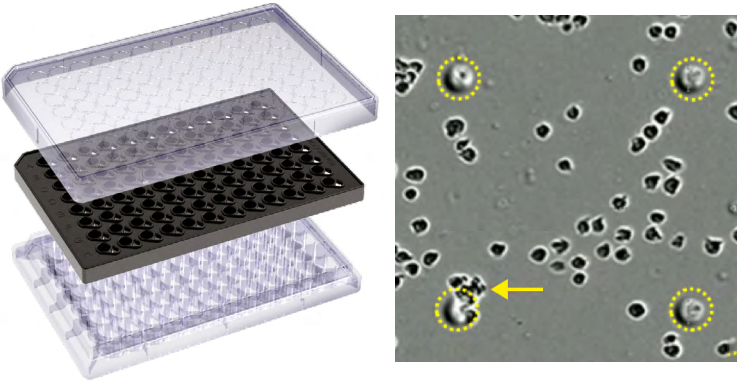
Incucyte® 96-well Woundmaker ToolはIncucyte® Imagelockプレートに培養した単層細胞から全てのウェルで正確かつ均一にセルフリー領域を作製。Incucyte® Scratch Wound Analysisソフトウェアモジュールを用いて、セルフリー領域への細胞の遊走を可視化し、リアルタイムで解析。



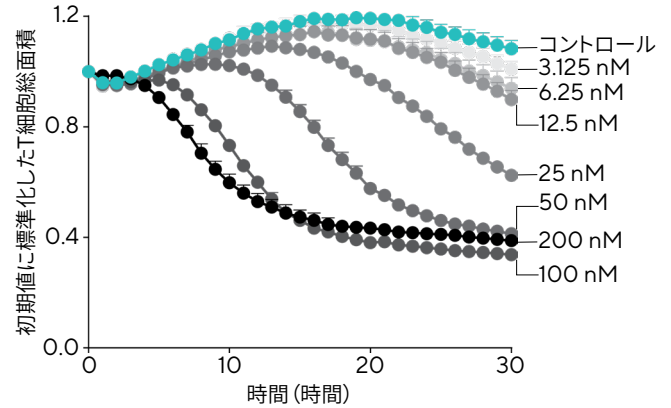
マイクロプレートグラフはRelative Wound Densityメトリクスを用いて異なる3種類の細胞の特異的な細胞遊走と浸潤の進行を示す。HT-1080線維肉腫細胞の代表的画像より遊走中と浸潤中の細胞形態における違いは明らかである。

注目アプリケーション：Incucyte® 走化性アッセイ

光学的に透明なIncucyte® Clearview 96-well Chemotaxis PlateとIncucyte® Chemotaxis Analysis ソフトウェアモジュールを使用して、自動化されたラベルフリーイメージングと解析を行うことにより、動的な細胞動態の情報を得つつ、生産性の向上に寄与します。



SDF-1αに対する初代T細胞の走化性



Incucyte® Clearview 96-well Chemotaxis Plateは、走化性細胞の遊走または浸潤のラベルフリーイメージングと解析のために光学的に透明な表面をしている。細胞は上部のチャンバーに添加し、走化性因子は下部のリザーブプレートに添加する。レーザーで描出された孔（黄色の囲み）を介して走化性因子に向かう細胞遊走として、走化性の膜貫通遊走を自動的に定量する。例示したデータはCD3/CD28活性化ヒトT細胞の濃度依存的SDF-1α介在性ケモタキシス。

注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
スクラッチ 遊走・浸潤	96-well Incucyte® Scratch Wound Assayはラベルの有無に関わらず、細胞遊走と浸潤の画像を取得し解析します。			
	Incucyte® Scratch Wound Analysis ソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0012	SX5、S3、SX1
	Incucyte® 96-well Woundmaker Tool	Wound Maker 1台	4563	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cell Migration Kit	Wound Maker 1台 リンスポート2個 Imagelockプレート15枚 Incucyte® Microplate Tray 1個 Alconox (洗浄剤)	BA-04858	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Cell Invasion Accessories Kit	Biocision Coolbox Microplateシステム2個 Coolsink XT96F 3個 Biocision Coolboxキット1個	4444	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Imagelock 96-well Plate	1パック10プレート 1パック50プレート	BA-04856 BA-04857	SX5、S3、SX1 SX5、S3、SX1
ケモタキシス 細胞遊走・浸潤	マイクロプレート内でラベルフリーまたは蛍光ラベルした走化性細胞の遊走と浸潤を追跡・定量します。			
	Incucyte® Chemotaxis Analysis ソフトウェアモジュール	1モジュール	9600-0015	SX5、S3、SX1
	Incucyte® Clearview 96-well Chemotaxis Plates	1プレート	4582	SX5、S3、SX1
		1パック10プレート	4648	SX5、S3、SX1
96 ClearView Reservoir Plate 10 pack	1パック10プレート	4600	SX5、S3、SX1	

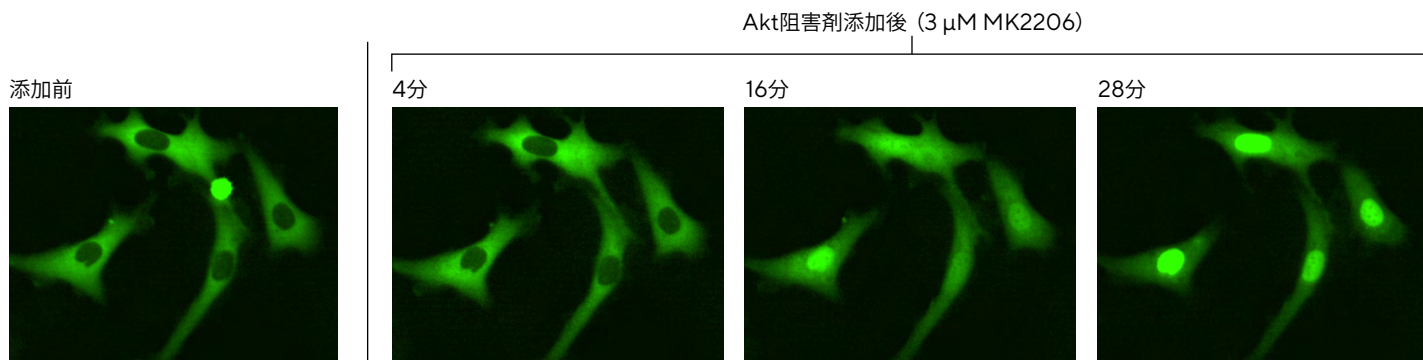
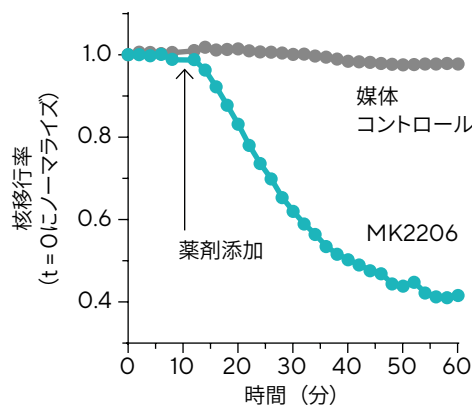
キナーゼ活性アッセイ

Incucyte®キナーゼ活性アッセイは生理的関連環境下で生細胞におけるAkt活性の動的な変化を測定し解析できます。

- 新規治療薬を識別するために、単一の標的に焦点を当てた生化学アッセイとロースループレットの細胞ベースの追跡実験との差を克服
- 96ウェルフォーマットであらゆるタイミングにおいて、複数の化合物または治療薬を評価することが可能で、生産性を向上します
- プロテインキナーゼ活性と細胞増殖への影響を長期的に評価することで、治療効果に対する深い知見を獲得

注目アプリケーション： キナーゼAkt活性のモニタリング

Incucyte® Kinase Akt Green/Red Lentivirusを使用してさまざまな種類の細胞に安定した遺伝子コード型レポーターを発現させ、キナーゼAkt活性を自動化された画像解析により継続的な評価を実施します。



Incucyte® Kinase Akt Green/Redを安定して発現するSK-OV-3細胞にAkt選択的阻害剤MK2206で処理したところ、細胞質から核への緑色蛍光センサーの移行が認められた。経時的解析ではAkt阻害を示す経時的な核移行率の減少が示された。

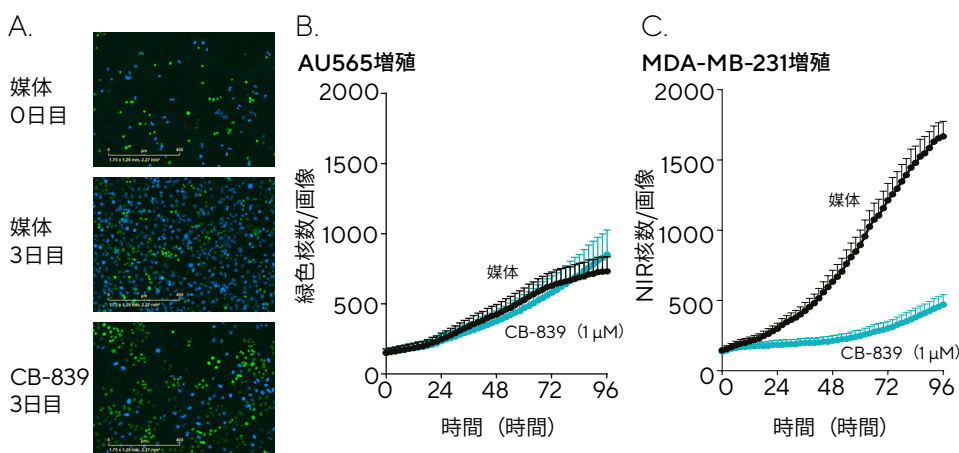
注文情報

	製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
キナーゼ移行レポーター	遺伝子コード型キナーゼ移行蛍光たんぱく質を用いてキナーゼAkt活性の変化を蛍光で評価します。			
	Incucyte® Kinase Akt Green/Red Lentivirus	1バイアル：0.2 mL	BA-04868	SX5 (Green/Red Opticalモジュール用の設定)、S3、SX1

Incucyte® Nuclight Cells

Incucyte® Nuclight標識細胞株は細胞数計測や細胞増殖研究に適しており、単培養や共培養モデルの両方での使用が可能です。アポトーシスと細胞毒性の同時評価のために、Incucyte® Cell Health試薬と同時に使用することが可能です。

- 標識済み細胞株、蛍光タンパク質、抗生物質の選択が可能
- Nuclight発現が細胞増殖に干渉しないことは検証確認済み
- 残存ウイルス粒子数が検出限界を下回ることを検証確認済みであり（GP120アッセイ）、ATCCによるマイコプラズマフリーが認証済みであるため、低レベルの安全性カテゴリ1で使用可能



共培養実施前に蛍光標識を実施。同数のAU565-Nuclight GreenとMDA-MB-231-Nuclight NearIRを96ウェルプレートに播種し、グルタミン酸阻害剤CB-839 (1 μM) で処理した。Incucyte® Live-Cell Analysisシステムで4日間位相画像と蛍光画像を収集した。緑色またはNearIR蛍光画像(A)は通常条件下で両種類の細胞の増殖を示すが、CB-839存在下ではNearIR核の減少が認められる。AU565細胞の増殖が受けた影響はわずかであったが(B)、MDA-MB-231細胞数は薬剤によって減少した(C)。AU565細胞はMDA-MB-231細胞と比較して増殖速度が遅い。

注文情報

製品	説明	カタログ番号	互換性のある装置
Incucyte® Nuclight® 細胞	1 x または 2 x 10 ⁶ 細胞/バイアルの密度でIncucyte® Nuclight Lentivirus (核標識蛍光タンパク質) を発現する細胞の凍結保存バイアル1本が含まれます。各バイアルにはIncucyte® Green/Red/Orange/NIR 蛍光タンパク質が核に限定して発現する安定した細胞集団が含まれます。到着後、細胞は-150° Cで、または液体窒素に保存してください。		
Incucyte® Nuclight® A549 Cells (Green)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4492	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® A549 Cells (Red)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4491	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® A549 Cells (Orange)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	BA-04864	SX5
Incucyte® Nuclight® A549 Cells (NIR)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	BA-04865	SX5
Incucyte® Nuclight® HT-1080 Cells (Red)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4485	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® HT-1080 Cells (Green)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4486	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® MCF-7 Cells (Green)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4528	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® MCF-7 Cells (Red)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4524	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® HeLa Cells (Green)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4490	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® HeLa Cells (Red)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4489	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® Neuro-2a Cells (Green)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4511	SX5、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® Neuro-2a Cells (Red)	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4512	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® Jurkat Red Cells	1 mL凍結保存バイアル (1 x 10 ⁶ 細胞/mL)	4613	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1
Incucyte® Nuclight® Mix HT-1080/A549 Cells (Green/Red)	1バイアルには合計密度1 x 10 ⁶ 細胞/バイアルのHT-1080細胞とA549細胞 (1:1) を含む	4516	SX5 (Green/Red Optical モジュール用の設定)、S3、SX1

主力製品のIncucyte® S3から
経済的なIncucyte® SX1や新たに
登場した最先端のIncucyte® SX5
まで、ザルトリウスはリアルタイム
の洞察をお届けしあらゆる規模の
ラボが円滑に進歩できるよう
サポートします。

細胞は組織培養インキュベーターの安定した環境で
安定して存在するため、数日間、数週間または数ヶ月
間でも解析できます。

Incucyte®のユーザーフレンドリーなインターフェース
と堅牢な装置製品群により、あらゆる細胞生物学者が
細胞モデルに関するセルヘルス、細胞形態、細胞運動、
細胞機能についての動的な知見を得ることができます。



並行リモートネットワークアクセスを介して研究チーム全体を
サポートします。オフィスや自宅にいながらリアルタイムでの
意思決定が可能です。

ザルトリウス・ジャパン株式会社

東京本社

〒140-0001

東京都品川区北品川1-8-11

Daiwa 品川Northビル4階

Phone: 03 6478 5200 Fax: 03 6478 5494

Email: hp.info@sartorius.com

名古屋営業所

〒461-0002

名古屋市東区代官町35-16

Phone: 03 6478 5204

Fax: 03 6478 5497

大阪営業所

〒532-0003

大阪市淀川区宮原4-3-39